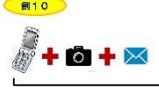
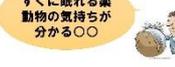


# アイデア創発③

| 通番 | 区分   | テーマ | ねらい・概要  | スライド | 使用教材 |
|----|------|-----|---|------|------|
| 1  | I・II |     | ワークを重ねながら生徒が実際にアイデアを出す時間を取る。創発の手法を学ぶことで引き出しを増やす |      |      |

| 時間  | スライド   | ファシリテーション・生徒の活動・留意点など   |
|-----|--|---|
| 10分 | <p><b>アイデア創発プログラム</b></p> <p><b>3</b></p> <p><b>型5</b><br/>自分しか「知らない・出来ない」を活かして</p> <p>「自分の趣味」を活かして<br/>「自分の特技」を活かして<br/>「自分だけの経験」を活かして<br/>「自分だけの環境」を活かして<br/>「自分の個性」を活かして</p> <p>他者と違うことが自分の強み</p> <p><b>例10</b> 信号機マニア</p>  <p><b>例10</b> 信号機マニア</p>  <p><b>例10</b> 信号機マニア</p>    <p><b>型6</b><br/>異なる「何か」と組み合わせよう</p> <p>「スマホ」と組み合わせると「アプリ」と組み合わせると「ドローン」と組み合わせると「チューブ」と組み合わせると「高校生」と組み合わせると</p> <p>組み合わせれば無限に広がる</p> | <p>ワーク5<br/>「自分にはしか知らない・できないことを」活かして<br/>趣味やマニア・オタク・異能が活躍する<br/>「好きならば徹底的に好きになって誰も知らないことまで知れば新たな道は拓ける」</p> <p>例；信号が大好きな「信号マニア」修学旅行に行っても「信号」の写真を撮りまくる。信号を一目見ただけでどこかの会社で制作したものか分かる</p> <p>様々な形式の信号機がある</p> <p>アイデア創発の応用例<br/>発光ダイオードの信号が普及し、光源の発熱量が少ないため雪国では雪が信号に付着する。<br/>→ 明日の葉には表面に細かい毛が密集しているので水をはじく<br/>→ これをヨーグルトのふたの裏面に応用し、細かい凹凸をつけることでヨーグルトがふたの裏に付着しづらくした<br/>→ 信号発光部の表面に凹凸加工して雪が付着しづらい状況をつくった</p> <p>ワーク6<br/>「異なる何かと組み合わせよう」<br/>イノベーションの基本 イノベーションを別名「新結合」ともいう</p> |

|            |  |  |
|------------|--|--|
| <p>20分</p> | <p>例10</p>  <p>インスタ</p>   | <p>例：<br/>これまでに「結合」によって、イノベーションを起こした実例をあげて考えてみる<br/>スマホ+カメラ+メールでインスタグラム</p>  |
| <p>30分</p> | <p>例10</p>  <p>メルカリ</p>   | <p>これにさらにオークション機能を加えて「メルカリ」</p>  |
| <p>30分</p> | <p>例11</p>  <p>学生 + タブレット</p> <p>勉強するためにあれば便利な機能<br/>勉強に不必要な機能を削る</p> | <p>ここで時間をとって、これまでのワークを使ってアイデアを考えてみる</p> <p>(授業の合間合間にアイデア創発の時間を設ける)</p>   |
| <p>30分</p> | <p>例12 昨年度本校ノミネート作品</p>  <p>くつ箱 + ボーリング場の貸し継システム</p>                 | <p>本校生徒が実際に出したアイデアでコンテストノミネートされた作品を紹介する</p>  |
| <p>40分</p> | <p>ワーク7</p> <p>他でうまくいっているものをパクろう</p>                                | <p>ワーク7<br/>「他でうまくいっているものを移入しよう」<br/>視線を広げて、自分の所属しているコミュニティ以外の場所ですまく行っているものを取り入れる</p> <p>例：<br/>今、うまく行っているビジネスモデルを振り返り、うまく行った要素を他の分野に応用する<br/>100円ショップはなぜうまくいったか？スタバがなぜ魅力的か？<br/>うけた（支持者が多い）TV番組やゲームなど</p> |
| <p>40分</p> | <p>例14</p> <p>昨年度本校から異能コンテストに提出したアイデア（1100件）</p> <p>資料箱にあるので、<br/>それを「タネ」にして<br/>アイデアを広げよう！</p> <p><b>アイデア出しの<br/>2大ポイント</b></p>                       | <p>本校生徒が過去に出したアイデアを参考に新たな発想につなげよう</p> <p>アイデア創発にかかわる2大ポイント</p>   |

|  |  |  |
|--|--|--|
|  | <p><b>知的忍耐力</b></p> <p>情報収集 夜でも覚めても 我慢</p>  <p><b>発想+磨き</b></p> <p>すぐに眠れる薬 動物の気持ちが分かる○○</p>  | <p>1点目<br/>アイデアが生まれるまでには、ほとんど何も進まないモヤモヤする苦しい時間が必ずある。これに負けないで耐え抜く力が必要</p> <p>これを「知的忍耐力」と呼ぶ あらかじめこのような暗闇の時間が通らなければならない道として存在することを織り込んでいると耐え抜くことが比較的容易になる</p> <p>2点目<br/>発想したアイデアを現実に活かせるように、磨きをかける。</p> <p>詳細については、次の時間に学ぶ</p> |
|  |  |  |